

平成15年 介護サービス施設・事業所調査結果速報

調査の概要

- 1 この調査は、全国の介護サービスを提供する施設・事業所の状況等を把握することにより、介護サービスの提供面に着目した基盤整備に関する基礎資料を得ることを目的とした。
- 2 調査の対象は、全国の介護保険施設、居宅サービス事業所及び居宅介護支援事業所とし、これらの施設・事業所の全数を調査の客体とした。
- 3 調査の時期は、平成15年10月1日とした。
- 4 調査全体の結果については、今後取りまとめができ次第公表する予定である。

本速報に掲載している施設・事業所数、利用者数等については、概数として取りまとめたものであり、おって公表する平成15年介護サービス施設・事業所調査の概況や報告書とは、必ずしも一致しないので注意願いたい。

本速報は、厚生労働省のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)にも掲載されている。

結果の概要

この調査は、集計対象となった活動中の事業所及び施設について取りまとめたものである。

1 開設（経営）主体別事業所、施設の状況

居宅サービス事業所を開設（経営）主体別にみると、訪問介護、痴呆対応型共同生活介護、福祉用具貸与は、「営利法人(会社)」が多く、訪問入浴介護、通所介護、短期入所生活介護では「社会福祉法人」、訪問看護ステーション、通所リハビリテーション、短期入所療養介護では「医療法人」が多くなっている。（表1）

介護保険施設を開設主体別にみると、介護老人福祉施設は「社会福祉法人」が 88.8%と最も多く、介護老人保健施設及び介護療養型医療施設は「医療法人」が 73.1%、74.7%と最も多くなっている。（表2）

表1 開設（経営）主体別事業所数の構成割合

平成15年10月1日現在

	事業所数	構成割合 (%)									
		総数	地方公共団体	公的・社会保険関係団体	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	協同組合	営利法人(会社)	特定非営利活動法人(NPO)	その他
居宅サービス事業所 (訪問系)											
訪問介護	15 711	100.0	1.5	...	33.0	9.0	1.8	4.2	44.8	4.7	1.0
訪問入浴介護	2 481	100.0	2.0	...	63.2	3.1	1.1	1.0	28.7	0.6	0.2
訪問看護ステーション	5 094	100.0	4.9	1.9	9.7	49.3	16.5	5.7	10.9	0.6	0.5
(通所系)											
通所介護	12 499	100.0	3.6	...	61.9	7.9	1.0	1.7	19.1	4.0	0.8
通所リハビリテーション	5 784	100.0	3.4	1.4	8.5	73.3	3.1	...	0.1	...	10.1
(その他)											
短期入所生活介護	5 440	100.0	5.8	...	91.7	1.1	0.1	0.2	0.9	0.1	0.2
短期入所療養介護	5 769	100.0	5.1	1.7	8.5	74.5	3.0	...	0.1	...	7.2
痴呆対応型共同生活介護	3 665	100.0	0.5	...	27.3	22.4	0.4	0.2	42.8	6.2	0.2
福祉用具貸与	5 019	100.0	0.3	...	4.8	2.7	0.3	3.8	86.9	0.7	0.5
居宅介護支援事業所	23 193	100.0	4.6	...	34.1	23.6	4.8	3.7	26.0	1.9	1.2

表2 開設主体別施設数の構成割合

平成15年10月1日現在

	施設数	構成割合 (%)										
		総数	国・都道府県	市区町村	広域連合・一部事務組合	日本赤十字社・社会保険関係団体	社会福祉協議会	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	その他の法人	その他
介護保険施設												
介護老人福祉施設	5 083	100.0	1.1	6.4	3.3	0.1	0.2	88.8
介護老人保健施設	3 012	100.0	0.1	3.9	1.0	2.0	0.0	16.0	73.1	3.1	0.8	-
介護療養型医療施設	3 819	100.0	0.1	4.8		1.3	1.0		74.7	2.7	1.0	14.4

2 要介護度別利用者、在所者の状況

要介護度別利用者・在所者数をみると、居宅サービス事業所の訪問系サービスでは、訪問介護は「要介護1」が、訪問入浴介護は「要介護5」が多くなっている。また、通所系サービスでは、各事業所とも「要介護1」が多くなっている。介護保険施設では、介護老人福祉施設、介護療養型医療施設は「要介護5」が多く、介護老人保健施設では、「要介護4」が多くなっている。(表3)

表3 要介護度別利用者、在所者数の構成割合

平成15年9月

	利用者・ 在所者数 (人)	構成割合 (%)							
		総数	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他
居宅サービス事業所									
(訪問系)									
訪問介護	905 106	100.0	17.2	39.4	16.0	9.8	7.7	7.5	2.3
訪問入浴介護	70 891	100.0	0.1	2.8	6.3	12.0	25.2	51.4	2.2 ¹⁾
訪問看護ステーション	262 992	100.0	2.7	16.4	14.3	12.9	14.6	21.5	17.6
(通所系)									
通所介護	931 089	100.0	13.5	35.3	19.8	12.6	8.7	5.2	4.9
通所リハビリテーション	423 222	100.0	11.0	36.9	22.9	14.2	9.6	5.0	0.5
(その他)									
短期入所生活介護 ²⁾	176 738	100.0	1.0	14.4	19.6	22.2	23.0	18.8	0.9
短期入所療養介護	56 716	100.0	0.8	13.9	20.6	22.6	22.2	19.1	0.7
痴呆対応型共同生活介護	43 446	100.0	...	27.6	34.1	24.4	10.7	3.1	0.2
福祉用具貸与	676 746
居宅介護支援事業所	1 897 497	100.0	16.4	37.7	18.2	11.3	8.3	6.8	1.3
介護保険施設									
介護老人福祉施設	344 311	100.0	...	7.8	13.2	18.3	29.3	31.2	0.3
介護老人保健施設	246 139	100.0	...	12.3	19.6	23.6	26.6	17.3	0.6
介護療養型医療施設	132 492	100.0	...	3.4	5.8	11.2	28.2	48.4	3.0

注：1) 訪問看護ステーションの要介護度「その他」には、健康保険法等の利用者を含む。

2) 短期入所生活介護には空床利用型の利用者を含まない。

3 利用人員階級別事業所数及び1事業所当たり利用者数

居宅サービス事業所を平成15年9月中の利用人員階級別にみると、訪問系サービスでは、訪問介護、訪問看護ステーションは「50～99人」が多く、訪問入浴介護事業所は「1～9人」「10～19人」を合わせると過半数を占めている。通所系サービスでは、各事業所とも「50～99人」が多くなっている。(表4)

また、1事業所当たりの利用者数をみると、訪問介護と通所介護では前年に比べ減少し、その他のサービスは増加している。(図1)

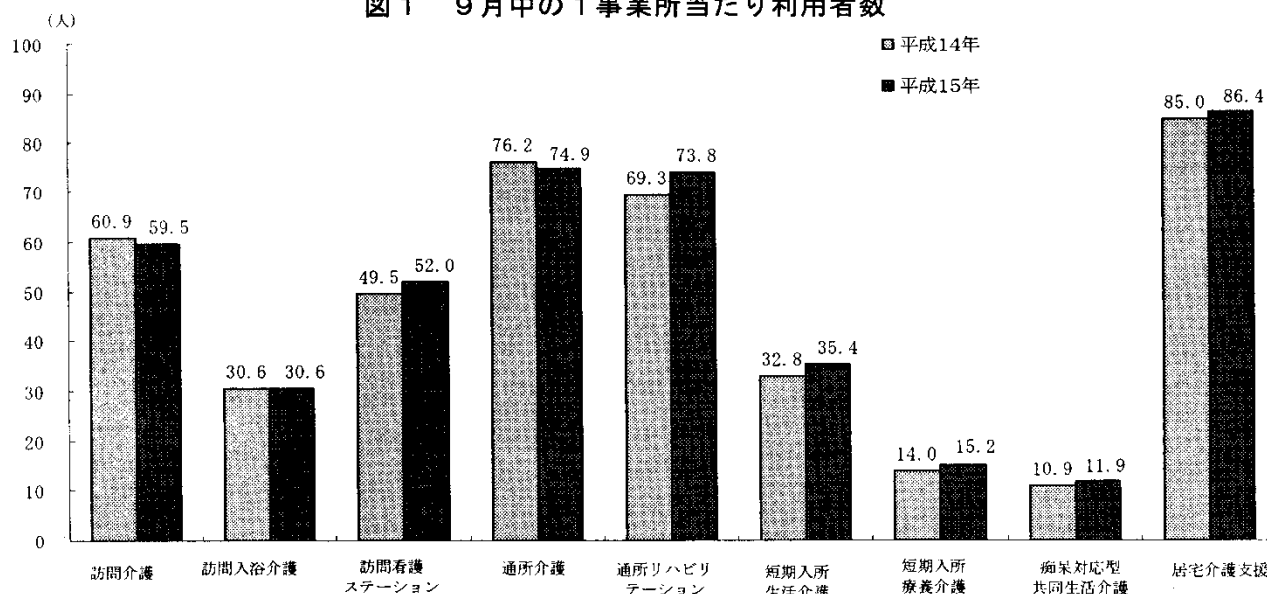
表4 利用人員階級別事業所数の構成割合

(単位：%) 平成15年10月1日現在

	総数	1～9人	10～19人	20～29人	30～39人	40～49人	50～99人	100人以上	9月中の1事業所当たり利用者数(人)
居宅サービス事業所									
(訪問系)									
訪問介護	100.0	9.6	11.7	13.1	11.7	10.3	26.5	13.9	59.5
訪問入浴介護	100.0	33.2	22.2	12.3	6.4	3.6	10.2	5.5	30.6
訪問看護ステーション	100.0	4.4	9.4	14.2	15.2	13.6	33.4	9.0	52.0
(通所系)									
通所介護	100.0	3.7	8.0	8.2	7.0	7.0	40.1	25.5	74.9
通所リハビリテーション	100.0	2.2	5.5	7.5	9.3	10.2	41.6	22.5	73.8
(その他)									
短期入所生活介護	100.0	8.8	18.3	18.0	15.4	11.0	18.5	1.9	35.4
短期入所療養介護	100.0	30.9	16.2	8.7	4.0	2.1	2.5	0.2	15.2
痴呆対応型共同生活介護	100.0	62.6	27.9	8.1	0.4	0.2	0.1	—	11.9
居宅介護支援事業所	100.0	5.9	6.4	6.4	7.8	8.3	29.7	29.8	86.4

注：1) 総数には利用者数不詳の事業所を含む。
2) 短期入所生活介護には空床利用型の事業所を含まない。

図1 9月中の1事業所当たり利用者数



注：「9月中の1事業所当たり利用者数(人)」は、利用者数不詳の事業所を除いて算出した。